

## 「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：令和7年6月18日（水）8:50～10:30

場 所：松江市立義務教育学校八束学園

対 象：6年生26名

指導者：八束学園教員1名

古代文化センター職員2名

1 主題 古代の八束学園周辺の歴史とお金について学ぼう

2 ねらい

- ・ 自分たちの地域の歴史・文化に対する興味・関心を高める。
- ・ 和同開珎を制作する体験を通して、古代の人々の生活や技術に興味をもつ。

3 展開

時間	学習活動	指導者の支援及び留意点
8:50～	①講師紹介と本時の流れを確認する（2分）	・ 担任が担当。 ・ 見通しをもって本時の学習ができるようにする。
8:52～	②古代の八束学園周辺の歴史を学ぶ(43分)	・ パワーポイントを使用し、視角的にイメージしやすいよう工夫する。
9:35～	休憩（10分）	・ トイレや水分補給を済ませる。
9:45～	③和同開珎を作ろう（40分）	・ 和同開珎の作り方について説明を聞く。 ・ 安全をよく聞き、安全に注意して活動できるよう促す。 ・ さましている時間に古代のお金についての説明を聞く。
10:25～	④学習のまとめ（5分）	・ 質問や心に残ったことを発表したり、感謝の気持ちを伝えたりする。

4 準備物

（小学校）新聞紙、机を7グループにする（できるだけ高さを合わせる）

（古代文化センター）和同開珎作りキット、カメラ、アンケート

5 その他

- ・ 8:15頃から古代文化センター職員が教室で準備。